

川口労働公民學校 埼玉県川口市榮町二丁目		校長 松永義雄 主事 井堀繁雄 (現在休校)	
100		毎週五日	
一ヶ年		社會問題概論 經濟組合論 消費組合史 財政組合史 婦人労働問題 労働組合論 労働法論 工場衛生學	
重廣 虎雄 松下 芳男 福岡 金次郎 小幡 清金 木村 盛 赤松 常子 松永 義雄 原 虎一 野村 定		東京鐵工組合	

事業部報告

一、共済、購買、信用、の三事業は基礎安定せる組合の當然行ふべき職務である。共済的方面は、多くの組合支部の行へる處であつたが、健康保険の實施によつて、二重の負擔を負ふの印象より、或は之を廢止し又は其規模を縮小せるもて尠なからざる現狀である。

然し乍ら組合員の眞に増進せんが爲めには、將來必ず本同盟が一大相互共済機關を持つるの必要ありと信ずる。

二、信用事業は、或は信用部、又は貯金無盡の形式によつて行へる支部尠なからざるも、將來本同盟として之を統一整理し信用組合の發達と完成を期さねばならぬ。共済事業の發達と相俟て完成せらるゝものと信ず。

三、消費組合事業に於ては豫て、之が發達の爲めに努力し、昨年七月關東労働消費組合の成立を見、本年に入りて加盟組合の出資積立を行ふと共に、數回の品評並に經營研究の爲めの會合を行ひ、各組合の緊密なる連絡を計り來つたのであるが、資金並に適當なる經營者の不足の爲め、満足なる成績を上げ得なかつた事は遺憾である。

四、關係消費組合は表示せる如く組合數に於て五個を増加し、尙成立近きもの又は計畫中のもの數個を數へ、極めて順調なる發達を見つゝある。但本表は單なる購買部等の組合事業を一切除き、消費組合の資格を具備するもののみである。

五、野田大争議の結果、野田購買利用組合は解散の止むなきに至つたが、中央共働社は無責任なる經營當事者の爲めに解散の餘儀なきに至り、消費組合事業の上に汚點を止めたるは甚だ遺憾である。將來の本事業の上に、充分の注意と戒心は拂はねばならぬ。

六、日本労働會館の建設運動は別項の如き成績をあげ來つたのであるが、尙全組合支部の寄附申込完了を見ざるは遺憾である。これは資本家の攻勢に對し存立の爲めの闘争に精力は奪われたる結果と信するが、今後組合支部の努力を切望して止まないものである。

七、各組合支部に於いて本年度に四ヶの労働會館を建設したる事は、喜びに堪へない所である。日本労働會館の完成と相まつて、全國各地に我等の城塞労働者の家を持つ事は、組合の重要な任務である。

關係消費組合一覽表 (昭和四年九月現在)

名 稱	所在地	創 立	代 表 者	組 員 數	出 資 數	出 資 金	平 均 一 人 上 げ	關 係 組 合	考 備
大崎消費組合	東京市外北品川	大正十四年	福岡金次郎	100	100	1,375.00	13.75	東京鐵工大支部聯合大	
セメント労働組合	川崎市田島町大	大正十五年	土井 直作	50	50	1,100.00	22.00	セメント労働組合	
八王子労働組合	東京都西多摩郡 山井村西長沼	大正十五年	荻崎 留吉	50	50	1,400.00	28.00	八王子労働組合	
費組合	横濱市鶴見區潮	大正十五年	今井松太郎	50	50	2,000.00	40.00	野田労働組合	
浅野造船消費組合	横濱市鶴見區潮	大正十五年	小川 伊平	50	50	1,400.00	28.00	野田労働組合	
三河セメント購買組合	愛知縣美田郡 原町守鶴島	大正十五年	伊平	50	50	1,400.00	28.00	野田労働組合	
神奈川鐵工消費組合	川崎市田島町大	昭和三年	岩西和三郎	100	100	1,400.00	14.00	神奈川鐵工組合	